

FUREAINO MACHIZUKURI

# 滴翠会報

2018  
月刊

11月号

第335号  
平成3年1月創刊

社会福祉法人 滴翠会



救護施設慈翠館 文化祭

## 救護施設慈翠館文化祭

11月3日に第39回慈翠館文化祭が開催され、ご家族と地域の皆様を招待して盛大に行われました。

利用者全員で「盛り上げていこう」を合言葉として、利用者がスタッフとして参加し、お客様の接待をしました。前準備としてはポスターを制作して会場の飾りつけをしました。

式典では健康維持に努めるなど模範的な生活を送られた方と作品で金賞をとった方が表彰を授与されました。アトラクションは市内の中学校の吹奏楽部と慈翠館の合奏クラブの演奏でした。会場は大きな拍手と歓声に包まれました。館内では茶道体験、喫茶、華道会の生け花と作品展示場で大いに盛り上がり、お客様で賑わいました。

家族と触れ合う事ができて楽しい文化祭になりました。



施設長 祝辞

●養護老人ホーム  
 てきすい えん  
**滴翠苑だより**

かすみがうら市横堀四五―一五  
 TEL〇二九九―五九―三六三―一

## 文化祭

11月8日に滴翠苑にて第43回文化祭が開催され、今年も利用者の御家族、姉妹施設の救護施設慈翠館と特別養護老人ホーム明翠苑利用者と職員の皆様にお越し頂きました。

式典では今年1年を通して、苑内の美化活動、他の利用者への気配りなど苑の運営に協力して頂いた6名の方が滴翠苑表彰規定により表彰されました。また、文化祭へ出展した作品の中から特に優れた作品には特別賞が贈られました。

式典後は祝宴が開かれ、御家族と一緒にに食事をされながら会話を楽しまれていました。その他にもお茶会やバザーも行い大盛況の1日になりました。これからも利用者の皆さんが充実した日々を過ごして頂けるよう職員一同努めていく所存です。

御出席頂き有難うございました。

## 感染症対策

今年も滴翠苑では、11月から3月頃にかけて感染症（インフルエンザ、ノロウイルス）が流行することから対策を強化していきます。

インフルエンザの予防接種は、流行の時期を考慮し11月中旬に実施予定です。またそれ以外に毎朝の起床時の方がいい、マスクの着用、外出後のうがい、手洗い等を行い感染症予防に努めます。特に手洗いに気を配り、指先から手首までしっかり洗い汚れを落とすよう職員も含めて徹底して参ります。またご家族様の面会や外出・外泊は、状況によっては出来ない場合もございますので、事前のご連絡を頂けると幸いです。今年も引き続き職員一同気持ちを引き締め前年同様利用者感染症ゼロを目指して利用者の健康管理に注意して参ります。



遠足 湯～ワールドにて

## 秋の遠足

10月23日、つくば市の湯ワールドへ18名の方が外出しました。

道中のバスの中では、景色を楽しむ方、演劇の話で盛り上がるなど思い思いに過ごしていました。観劇場に着き昼食を取って、開演するのを楽しみに待ちました。

演劇は、シリアスなシーンもありつつ、ユーモアを取り入れたものでした。お客さんが拍手で掛け声などで盛り上げたりと大衆演劇ならではの面白さがありとても良かったです。

舞踊は、豪華絢爛な衣装を纏い演歌やポップ、サンバなど様々なジャンルの曲に合わせて踊るものでした。会場中が手拍子で盛り上がりました。

皆さん、「面白かった」「衣装が綺麗だった」と楽しそうに話され、充実した遠足となりました。

## 傾聴ボランティア

10月14日に傾聴ボランティアまごころの方々が来苑されました。

まごころの皆さんは、利用者とは話を楽しまれながら一緒に塗り絵や貼り絵をして頂きました。利用者の皆さんは楽しそうに作業に取り組みまれました。

その後、紙芝居の読み聞かせをやって頂きました。皆さん楽しそうに話を聞いていました。

とても楽しく和やかなひと時を過ごす事が出来ました。まごころの皆様、本当に有難うございました。

### ＊職員研修・会議

養護老人ホーム部会勉強会	10月1日
看護職員研修	10月31日
給食研究会6ブロック	10月31日
合同研修会	10月31日

### ＊11月の行事

文化祭	11月8日
苑内シヨッピング	11月29日



全国大会 大分にて

●救護施設  
慈翠館だより

石岡市半ノ木一四六一  
TEL〇二九九―二四―二八七一

全国救護施設研究協議大会に参加して

事務長補佐兼ケアリーダー 萱場 崇磨

10月11日より二日間、大分県で行われた救護施設の全国大会に参加して参りました。本研修では今までに救護施設が担って来た役割を再確認し、日々の業務を反省し今後の社会において期待される役割を社会情勢と共に学び、業務に対して新たな気持ちで取り組むきっかけとなる研修となりました。

他の救護施設との交流もあり、利用者に対する色々な支え方なども学び支援の幅が広がりました。

大会の中では、永年勤続二十年という身に余る賞を頂き、日頃より暖かく接して頂ける利用者、理解し協力頂いている家族、さらには支えて下さった会長を始めとする滴翠会の皆様には感謝の念が絶えません。今後、尚一層利用者の支援に努力してまいります。

運動クラブ外出

石岡市内にあるセガボウルにて運動クラブボウリング大会がおこなわれました。

年に一度のボウリング大会という事で、皆さんとても楽しみにしていました。ボウリング場に着くとすぐに席へ着きスタートです。思うように玉を転がす事が出来ず苦戦していた方もいれば、「やったー、ストライクだ。」と一緒のグループの方達とハイタッチをして喜んでいる方もいました。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、成績発表では、上位の三位までの方が発表されました。一位百十点、二位が百八点、三位が百六点ととても僅差でした。入賞者は大きな拍手でたたえられ「来年はもっと倒したいな」と話していました。

皆で汗を流し楽しむ事が出来ました。



みどり会 レクリエーション

### みどり会レクリエーション

10月12日、慈翠館利用者自治会のみどり会でレクリエーションが行われました。今回はすき焼きじゃんけんです。五人のグループを何組か作り、リーダーは袋の中にすき焼きの材料を描いたカードを沢山入れます。各グループの利用者が順番にじゃんけんを行い、勝ったら袋の中の材料を引く事が出来ます。すき焼きの材料を早く揃えたグループが勝ちとなります。

袋の中の材料が多く、同じ具材を何度も引いてしまかなか揃いません。そこがゲームの面白さです。元気な利用者者に引つ張られ、みんながだんだんと盛り上がっていききました。集団生活ではなかなか大声を出せないの、「久しぶりに大きい声で笑えた。」「楽しかった。」等の声が聞かれ皆さん心から楽しんでる様でした。

### 健康診断

10月に健康診断が行なわれました。今回は、採血と問診のみです。健康診断をする事により利用者様の病気の早期発見早期治療が可能になります。

慈翠館の利用者の方も高齢の方が増え健康面で注意して見ていかなければならないと改めて考えさせられます。いつまでも利用者の方が元気で過ごされるように、務めていけたらと思います。

#### 職員研修・会議

県救協職員交換研修  
(救護施設ナザレ園) 10月2日・23日  
職場内研修担当者研修

全国大会(大分) 10月9日～10日  
相談援助者研修 10月10日～12日  
生活対応力向上研修 10月15日～16日  
中堅職員研修 10月25日  
10月30日

#### 11月の行事

文化祭 11月3日  
勤労感謝祭 11月12日



慰 霊 祭

●特別養護老人ホーム  
 明翠苑だより

石岡市半ノ木一―四八―一―  
 TEL〇二九九―二三―九六二〇

慰 霊 祭

10月11日「慰霊祭」を行いました。

慰霊祭は、年に一度明翠苑在籍中に  
 お亡くなりになった方のご冥福を利用  
 者と職員でお祈りします。

当日は、華翠会館ホールに祭壇が設  
 けられ、お位牌が安置され、お花やお  
 供物も供えられました。

ご導師様より法話が行なわれ「こう  
 して同じ明翠苑というところでつな  
 りをもつというところは深い縁であり、  
 あとに生きる者皆で先亡者の霊を慰め  
 てこの先もずっと供養していきます」  
 といった内容のお話がございました。

読経では「過去帳」に記載された全員  
 の方のお名前が読み上げられました。

最後に利用者と職員で焼香をし、お  
 亡くなりになった方のご冥福をお祈り  
 しました。

これからも、皆さんでのご冥福をお祈  
 りして参ります。

総合防災訓練

10月17日、明翠苑・華翠会館の総合  
 防災訓練を行いました。

当日は、防災設備会社・防災担当者  
 を中心に、通報訓練・避難訓練を行っ  
 た後、水消火器・屋内消火栓を使った、  
 職員の実践的な消火訓練を行いました。  
 避難訓練は明翠苑調理室より出火し、  
 火災に気付いた調理員が初期消火する  
 も火が燃え広がり火災報知機を作動さ  
 せるといふ設定で行い、同時にホット  
 ラインを使った通報訓練も行いました。  
 毎月避難訓練を行っている成果もあり、  
 利用者をスムーズに避難場所へ誘導す  
 ることができました。

消火訓練では、水消火器と屋内消火  
 栓を実際に使って消火訓練を行いまし  
 ました。

避難訓練も消火訓練も日頃から訓練  
 していることもあり、上手くできまし  
 ました。今後も利用者の皆様が安心して生  
 活できるよう、訓練して職員の防災意  
 識を高めていきます。



芋煮会の余興 ひょっここ

## いも煮会

10月27日、秋の味覚を味わって頂けるようにと「いも煮会」を実施しました。

余興で石岡市のお祭りのお囃子を慈翠館施設長と職員の息子さんに披露して頂きました。石岡市のお祭りのお囃子とあって、皆さん手拍子したりしてひと時の時間を楽しまれました。

初めて見た方も「石岡市のお祭りはこんなに凄いい囃子があるのか」などとおっしゃっていました。

昼食は、菊のご飯・いも煮汁・さんまの南蛮漬・りんごのコンポートの特別メニューとおやつは、スイートポテトを召し上がって頂きました。

どれも秋の味覚なので皆さん「美味しい」と召し上がっていました。

今後、利用者の皆さんが参加できる行事を考えてまいります。

## 面会の方へ

11月に入り、インフルエンザなどの感染症が流行する季節となりました。なるべく面会をご遠慮くださいますようお願いいたします。

面会の際には、入口で手指消毒をし、備えつけの体温計で検温していただき、マスクを着用して面会していただきますようお願い申し上げます。

## 明翠苑ニュース

(10月分)

面会	72件	延102名	来苑
外出	0件	外泊0件	
ショートステイ	5名	延26日	利用

### ボランティア

売店ボランティア	10月24日	1名
いも煮会お囃子ボランティア	10月27日	2名



法人運動会 くすだま割り

●デイサービスセンター  
**華翠会館だより**

石岡市半ノ木一四八〇  
 TEL〇二九九―二三―八二〇〇

利用者数 9名(男0名 女9名)  
 滴翠会秋季大運動会

今日は、滴翠会秋季大運動会に参加しました。赤組・白組に分かれ、頭にははちまきをまき、選手宣誓を行い盛大に運動会が行なわれました。個人競技の紅白玉入れ・くす玉割りに参加し、夢中になって皆さんと楽しみました。

デイサービス日誌

10月4日(火)

利用者数 10名(男2名 女8名)  
 工作 壁掛け作り

牛乳パックを使った、壁掛け(手紙入れ)を製作しました。牛乳パックを開き、きれいな色紙を貼り付けます。両端に数か所穴を開け、そこに紐を通していきます。最後に外で見つけてきたどんぐりや落ち葉・枝を、皆さんの好きなようにボンドで貼って出来上がりです。皆さん自分の出来栄に満足していました。

デイサービス日誌

10月10日(水)

利用者数 10名(男0名 女10名)  
 レクリエーション 水すくいゲーム

今日は、水すくいゲームを行いました。桶に入っている水をスプーンを使って、時間内にペットボトルにどれだけ入れられるかを競うゲームです。早くやろうとすると水がこぼれてしまい上手くできません。ゆっくりやるとペットボトルになかなか水がたまりません。皆さん苦戦しながらも、コツを掴み上手に水を入れることができました。

デイサービス日誌

10月20日(土)

利用者数 10名(男2名 女8名)  
 レクリエーション 記憶力ゲーム

今日のゲームは記憶力ゲームです。職員がカードに言葉を書きます。それを数秒間みて覚えてもらい、覚えた言葉を自分のカードに書き、また次の人に同じことを繰り返し、最後に書いた言葉が合っているチームが勝ちです。途中から違う言葉になってしまったりしましたが、皆さんとても真剣になっていました。

デイサービス日誌

10月29日(月)



## 明翠苑居宅介護 支援センターだより

石岡市半ノ木一四八―一  
TEL 〇二九九―二三―九六三四

### ユニットケア

今回は、介護施設で導入が進んでいる「新しい介護の考え方・実践方法」のひとつである「ユニットケア」についてお話しさせていただきます。

「ユニットケア」とは、できるだけ自宅に近い環境で、一人一人の心身の状況に寄り添った個別ケアを行い、他の人との人間関係を築きながら日常生活を送れるよう支援するケアの手法や考え方です。

入所者の方のお部屋は個室になっており、共有部分のリビングスペースを囲うように10の個室が配置されます。10名程の少人数での生活ですので、お

互いになじみの関係性ができやすい環境です。介護職員は個別支援を念頭に置き生活支援や身体介助を行います。

それまでの生活やその方のペースを重要視しますので、お家でお使いになつていた家具や家電用品等をそのままお部屋に持ち込むことが出来、「個人の設え」にすることが可能です。また、その人らしい日常を「24時間シート」(一日に行なう行為や好みを記し、どのような支援が必要かを明記したものを機軸として、一人ひとりの生活のリズムや好みが反映された一日となるよう支援します。

「開かれた環境への取り組み」もユニットケアの大きな特徴のひとつです。例えば、地域の方にスペースを開放し地元で取れた野菜などを販売したり、売店を常設し、ご入居様と一緒に運営するなどの取り組みをしているところもあります。カラオケスペースや、喫

茶室を設け暮らしの中で楽しみを持つて過ごして頂けるよう心掛けている事業所もあります。施設を生活の場と考え、既定概念や垣根を取り払うことを行なっています。

つまり個人のお部屋(お家)を中心として、施設内をひとつの「街」として機能させるのが「ユニットケア」のハード面とすることが出来るのかも知れません。そこに「その人の生活リズムや好みを反映する」支援(ソフト面)を加え唯一無二の尊い日々をサポートするのが、このケアの真髄であると私は考えます。ご利用希望の方どうぞご一報下さい。

\*電話…0299(23)9634

ケアマネジャー 岡野 貴

# 私の<sup>メニュー</sup>MENU

今月のことば 41

月見の月は  
この月の月  
月に月見の月は多けれど

## ☆かぶときのこのスープ (一人前 塩分0.8g)

かぶもマッシュルームも、あまり煮込み過ぎずさっと作るのがポイントです。

### ●材 料 (2人分)

かぶ 1個 / マッシュルーム 3個 / チキンブイヨン 350cc  
塩 小さじ1/2 / 黒こしょう 少々 / オリーブオイル 少々

### ●作 り 方

- ① かぶは茎を5cmほど残して切り落とし、8等分のくし切りに。マッシュルームは、石づきを取って半分に切る。
- ② 鍋にチキンブイヨンと①を入れて中火にかけ、沸騰したら塩で味を調べて3分間ほど煮て火を止める。
- ③ スープを器に盛り黒こしょうとオリーブオイル少々をトッピングする。

滴翠苑 管理栄養士 高田恵美子

ご利用をお待ちしています

養 護 老 人 ホ ー ム	滴	翠	苑
救 護 施 設	慈	翠	館
特 別 養 護 老 人 ホ ー ム	明	翠	苑
ユ ニ ッ ト 型 特 別 養 護 老 人 ホ ー ム	明	翠	苑
シ ョ ー ト ス テ イ 施 設	明	翠	苑
独 立 型 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー	華	翠 会	館
明 翠 苑 居 宅 介 護 支 援 セ ン タ ー			

職員募集中 詳しくはホームページ又は施設へご連絡下さい

医 療 法 人 高 木 医 院  
宗 教 法 人 時 宗 華 園 寺  
社 会 福 祉 法 人 滴 翠 会 退 職 職 員 後 援 会 翠 進 会

